

千葉県の高校全校に自転車乗車時のヘルメット着用を呼びかけ！

～県内公立・私立全 236 校、約 15 万 5 千人の生徒に啓発チラシデータを配信～

日本損害保険協会 関東支部 千葉損保会（会長：藤本 将人・損害保険ジャパン株式会社 千葉支店長）では、昨年度に引き続き、千葉県・千葉県教育委員会・千葉県警察と連携して、千葉県の全ての高校生向けに、自転車乗用中のヘルメット着用を推進する啓発チラシを作成しました。

令和 8 年の千葉県の自転車乗車時のヘルメット着用率は 10.4%で全国ワースト 4 位と低水準にあり、高校生の自転車事故が多発しています。本チラシを読んだ県内の高校生が、自転車乗用時にヘルメットを着用し、自転車事故防止へつなげることを目標としています。

チラシ表面では、千葉県警察シンボルマスコット「シーポック」が「高校生からヘルメット着用のルールが良いね！」と高校生にヘルメット着用を呼びかけるとともに、高校生の自転車事故は、通学中（朝 7 時台から 8 時台）の時間帯で特に交差点での事故が多発している点を注意喚起しています。また、ヘルメットで髪形が崩れることが気になるような女子学生向けに「交通安全」と「オシャレ」が両立できる動画も紹介しています。

チラシ裏面では、千葉県の自転車安全利用ルール「ちばサイクルール」の周知、ヘルメットによる被害軽減効果、自転車乗車用ヘルメットの購入補助を行っている自治体（市町村）の紹介、また、千葉県警察が作成の交通安全に係るガイドブック・動画等、役立つ情報を多数掲載しています。

本チラシは千葉県教育委員会から県内全ての公立高等学校（128 校、生徒数 86,596 名）・公立特別支援学校（42 校、生徒数 7,817 名）に、千葉県総務部学事課から県内全ての私立高等学校（66 校、生徒数 60,864 名）にデータ配信し、「県内の全高校生」に呼びかける予定です。二次元バーコードを読み込まなくても、タブレット等で素早く内容が確認できる仕組みを新たに導入しています。

この他、千葉県、千葉県警察においても、県内全域で啓発チラシを配布するとともに、事故の多いエリアを集中的に交通イベントや交通安全教室等を通じて、啓発活動を展開する予定です。

当支部では、千葉県や千葉県警察等の関係団体と連携して、引き続き、当地の課題を踏まえた交通安全啓発活動を推進していきます。



チラシ表面 (A4 判)



チラシ裏面 (A4 判)

※以下 URL からチラシをダウンロードいただけます。

https://www.sonpo.or.jp/news/branch/kanto/2026/pdf/2610_03_chirashi.pdf